

日本温泉科学会第71回大会案内

1. 会 期：2018年（平成30年）9月5日（水）～8日（土）
2. 会 場：大分県別府市 別府市公会堂（中央公民館）
〒874-0908 大分県別府市上田の湯町6番37号
TEL 0977-22-4118, FAX 0977-23-9416
E-mail commu.center@city.beppu.lg.jp
3. 大会運営委員長：由佐悠紀
4. 日 程：

9月5日（水）：公開講演・理事懇談会・理事懇親会

13:00～ 受付
14:10～15:40 公開講演
16:00～17:00 一般社団法人日本温泉科学会 理事懇談会
18:30～21:00 理事懇親会

9月6日（木）：一般講演・特別講演・各種委員会・会員報告会・懇親会

08:30～ 受付（別府市公会堂）
09:10～09:15 開会
09:15～11:50 一般講演・特別講演
11:50～13:20 昼食休憩・各種委員会
13:20～14:00 ポスターセッションコアタイム
14:00～16:00 一般講演・特別講演
16:00～17:00 会員報告会・写真撮影
18:00～20:00 懇親会（会場：ホテル白菊）

9月7日（金）：一般講演・特別講演・各種委員会・温泉分析法研究会

09:00～12:10 一般講演・特別講演
12:10～13:10 昼食休憩・各種委員会・温泉分析研究会
13:10～15:30 一般講演・特別講演
15:30～15:35 閉会

9月8日（土）：エクスカージョン

5. 共 催：日本地球化学会
6. 後 援：大分県，別府市

日本温泉科学会第 71 回大会プログラム

9 月 5 日 (水) 公開講演・理事懇談会・理事懇親会

会場：大分県別府市 別府市公会堂 (中央公民館)

13:00~16:00 公開講演

13:00~14:00 受付

14:00~14:10 開会挨拶

14:10~14:50 演題「別府温泉地球博物館・フィールド博物館と大分のジオパーク」

講師 竹村恵二 (京都大学名誉教授, 別府温泉地球博物館理事)

司会 北出恭子 (温泉マイスター, 温泉家)

14:50~15:00 休憩

15:00~15:40 演題「温泉の日本史と別府」

講師 石川理夫 (温泉評論家・日本温泉地域学会会長)

司会 北出恭子 (温泉マイスター, 温泉家)

15:40~15:45 閉会挨拶

16:00~17:00 一般社団法人日本温泉科学会 理事懇談会

18:30~21:00 理事懇親会

9 月 6 日 (木) 一般講演・特別講演・各種委員会・会員報告会・懇親会

08:30~ 受付

09:10~09:15 開会挨拶

09:15~10:00 一般講演 (セッション 1: 地球科学)

座長 大上和敏 (大分大学教育学部)

09:15~09:30 O-01 大分県別府市における市民参加型温泉一斉調査の方法と課題

山田 誠¹, ○由佐悠紀², 王智弘³

(¹ 龍谷大学経済学部, ² 別府温泉地球博物館, ³ 総合地球環境学研究所)

09:30~09:45 O-02 別府温泉堀田・朝見川断層における二酸化炭素の脱ガス

柴田智郎 (京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設)

09:45~10:00 O-03 長門市湯本温泉, 恩湯泉源の探索結果と湧出状況について

益子 保 (公益財団法人中央温泉研究所)

10:00~10:05 休憩

10:05~10:50 一般講演 (セッション 2: 地球科学)

座長 益子 保 (公益財団法人中央温泉研究所)

10:05~10:20 O-04 火山活動と温泉変動について ~北海道の事例~

秋田藤夫 (株式会社アクアジオテクノ)

10:20~10:35 O-05 温泉沈殿物の成長の数値モデル

鏡 裕行 (藤田保健衛生大学医学部数学)

10:35~10:50 O-06 平野部大深度温泉の開発と組み合わせた二酸化炭素の地中処分

大隅多加志 (学習院大学理学部化学科)

- 10：50～11：00 休憩
- 11：00～11：50 特別講演Ⅰ
「青色片岩は有馬型熱水の起源」
平島崇男（京都大学大学院理学研究科地質学鉱物学分野）
司会 大沢信二（京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設）
- 11：50～13：20 昼食休憩・各種委員会
- 13：20～14：00 ポスターセッションコアタイム
コーディネーター 柴田智郎
(京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設)
- P-1 (温泉工学) 電解次亜塩素酸水の消毒における電解次亜塩素酸水の有用性
古畑勝則（麻布大学 生命・環境科学部）
- P-2 (温泉化学) 水質分析によるニセコ地域の温泉水の起源と成因の推定
大森一人（北海道立総合研究機構環境地質研究本部地質研究所）
- P-3 (人文科学系) 温泉観光と地熱発電事業の共生に向けた対話の進め方—発話データに基づくステークホルダー分類の試み
増原直樹（大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所）
- P-4 (温泉工学) 自発・自律型エビデンスに基づき安全・快適な入浴に誘導する入浴ナビゲート・システム「Yu-navi」の構想
齊藤雅樹（東海大学海洋学部）
- P-5 (人文科学系) ベルツの温泉医学に対する情熱と悲願
松田博子（日本医学史学会会員）
- 14：00～14：50 特別講演Ⅱ
「スラブ脱水流体由来の温泉」
大沢信二（京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設）
司会 川野田實夫（大分大学名誉教授）
- 14：50～15：00 休憩
- 15：00～16：00 一般講演（セッション3：温泉化学/地球科学/温泉工学）
座長 堀内公子（東京慈恵会医科大学アイソトープ実験研究施設）
- 15：00～15：15 O-07 群馬県の大深度掘削泉の化学的特徴
○酒井幸子（一般社団法人群馬県温泉協会）
- 15：15～15：30 O-08 北海道豊富温泉の地球化学的特徴と効能についての考察
○井上源喜¹，内野栄治²，高野敬志³
(¹大妻女子大学，²内野温泉科学研究所，³北海道立衛生研究所)
- 15：30～15：45 O-09 海岸直近で掘削された井戸の現世海水混合の判定
—水素・酸素安定同位体比・地下水位・溶存成分の変化から—
○森 康則，西 智広，吉村英基（三重県保健環境研究所）
- 15：45～16：00 O-10 温泉水が河川およびダム湖の水質に与える影響について
○大上和敏，中野史織，大坪あかね（大分大学教育学部）
- 16：00～17：00 会員報告会・写真撮影
- 18：00～20：00 懇親会（会場：ホテル白菊）

9月7日(金) 一般講演・特別講演・各種委員会・温泉分析法研究会

09:00~10:00 一般講演(セッション4:生物・生態/医療関係)

座長 齊藤雅樹(東海大学海洋学部)

09:00~09:15 O-11 庄川おんせん野菜を科学する ~第2報~

○杉森賢司¹, 小豆川勝見², 堀まゆみ², 松尾基之², 城川美佳³,
柴田泰利⁴, 松田吉孝⁵, 坂井彦就⁶, 川崎和夫⁶

(¹東邦大学医学部, ²東京大学大学院総合文化研究科, ³神奈川県立保健福祉大学, ⁴(有)泰栄農研, ⁵砺波市生産農家, ⁶庄川峡観光協同組合)

09:15~09:30 O-12 亀山温泉を活用したポット栽培トマトの高糖度化

○廣住豊一¹, 伊藤旭人¹, 森 康則²

(¹四日市大学環境情報学部, ²三重県保健環境研究所)

09:30~09:45 O-13 草津温泉湯畑からの新規好酸性細菌の分離と分類学的解析

梶原鈴加, ○黒沢則夫(創価大学大学院工学研究科)

09:45~10:00 O-14 Biofango^Rを用いた疼痛緩和効果の知見

~第2報・変形性膝関節症の痛み軽減~

弘田量二¹, ○杉森賢司², 大和田瑞乃³

(¹松本大学人間健康学部, ²東邦大学医学部, ³(株)アセンダント)

10:00~10:10 休憩

10:10~11:20 一般講演(セッション5:温泉化学/温泉分析)

座長 酒井幸子(一般社団法人群馬県温泉協会)

10:10~10:25 O-15 3Dプリンタを利用した人工北投石中の放射能の測定

○齊藤 敬¹, 和泉実菜美¹, 枝松葉央¹, 小池裕也²

(¹尚綱学院大学総合人間科学部, ²明治大学理工学部)

10:25~10:40 O-16 固体飛跡検出器を用いた人工トリウム温泉の放射能測定法の検討

○堀内公子, 箕輪はるか, 吉澤幸夫, 朝倉 正

(東京慈恵会医科大学アイソトープ実験研究施設)

10:40~10:55 O-17 大分県内の飲用泉の利用と分布

甲斐美穂(公益社団法人大分県薬剤師会 検査センター)

10:55~11:10 O-18 温泉分析における知覚的試験と成分分析値とのデータ比較

○高井 亮, 甲斐美穂

(公益社団法人大分県薬剤師会 検査センター)

11:10~11:20 休憩

11:20~12:10 特別講演Ⅲ

「表層電気伝導度分布から見る中部九州の温泉と火山」

鍵山恒臣(阿蘇火山博物館 学術顧問)

司会 由佐悠紀(別府温泉地球博物館)

12:10~13:10 昼食休憩・各種委員会・温泉分析法研究会

13:10~13:40 特別講演Ⅳ

「おおいた温泉基本計画」について

大分県温泉担当者

司会 由佐悠紀(別府温泉地球博物館)

13：40～13：50 休 憩

13：50～14：35 一般講演（セッション6：温泉化学/温泉工学）

座長 杉森賢司（東邦大学医学部）

13：50～14：05 O-19 温泉（入浴施設）からのレジオネラ症とその予防への認識を考える
小弾正公彰（NPO 入浴施設衛生管理推進協議会）

14：05～14：20 O-20 水素化浴槽水の製造について
大波英幸（法政大学，（株）厚生工学研究所）

14：20～14：35 O-21 モール温泉中の有機化合物に関する予察的解析
御厨彩桜理，○三田 肇（福岡工業大学工学部生命環境化学科）

14：35～14：45 休 憩

14：45～15：30 一般講演（セッション7：温泉化学/医療関係）

座長 加藤尚之（前東邦大学医学部）

14：45～15：00 O-22 温泉の特徴に適合した消毒方法の検討（その6）
堀川 有（NPO 入浴施設衛生管理推進協議会）

15：00～15：15 O-23 ORP 法により温泉の何が明らかになったのか？
大河内正一（法政大学名誉教授）

15：15～15：30 O-24 適切な入浴に誘導する生体・浴水測定デバイスの開発
斉藤雅樹（東海大学海洋学部）

15：30～15：35 閉会挨拶

9月8日（土）エクスカーション

09：00 「別府市公会堂」出発

09：20 恵下地獄見学

10：00 恵下地獄発

10：20 十文字原展望台

10：30 十文字原展望台発

11：00 塚原温泉見学，弁当

12：20 塚原温泉発

13：10 滝上地熱発電所見学

14：10 滝上地熱発電所発

15：50 大分空港着

17：00 JR 別府駅着

発表についてのお願い

・口頭発表

一般講演は、講演 12 分、質疑 3 分で行います。

講演者は直前の発表者が講演を始める前に、次発表者席に着席してください。

Power Point の進行は発表者自身が行って下さい。

Power Point 用のパソコンは事務局が用意します。OS は Windows 10 (Power Point 2010) です。

発表用データは USB メモリにコピーし、該当するセッションの開始前までに受付にお渡し下さい。

※各自持ち込みによるパソコンの利用にも対応しますので、ご希望の方は備考欄にその旨を受付までお申し付け下さい。

・ポスター発表

ポスターの大きさは、幅 90cm、高さ 150cm で縦置きです。

ポスターは 9 月 6 日 (木) 12 時までに掲示してください。コアタイム終了後は、9 月 7 日 (金) 12 時までに撤収してください。それ以後は事務局で撤去します。

設置用ピンやテープは大会事務局で用意します。

交通案内

1) JR 日豊線利用

小倉駅から大分駅行のローカル特急 (ソニック ; およそ 1 時間に 2 本運行) で、別府駅下車。所要時間、1 時間 20 分程度 (便によって若干異なる)。

別府駅から会場 (別府市公会堂) までは約 500m、徒歩で約 10 分程度です。

2) 航空機利用

大分空港 (国東半島にある) から別府北浜バス停まで約 40 分。北浜バス停から別府駅まで徒歩約 10 分程度です。

便数は少ないですが、別府駅直通もあります。空港バス乗り場で係員にお聞きください。

3) 自家用車利用

国道 10 号線または大分自動車道

4) フェリー利用

大阪南港から別府港、または神戸港から大分西港のフェリーがあります。いずれも夕方 18 時頃出港し、別府港・大分西港には早朝 6 時頃到着します。

大会会場一帯の地図



大会参加申し込み

大会参加申込書に必要事項をご記入の上、8月3日（金）までに大会事務局まで、ファックスか同様の内容を電子メールで送って下さい。大会参加申し込みと同時に指定口座への費用をお振込下さい。各費用は下記の通りです。

大会参加費：一般会員 7,000 円，非会員 7,000 円（講演要旨集代別途 2,000 円），学生会員 3,500 円
懇親会費：6,500 円，学生会員 3,000 円

エクスカージョン参加費：6,000 円（最少催行人数 10 名）

振込先：大分銀行，太陽の家支店，普通預金，口座番号 7512216

口座名義，2018 年日本温泉科学会（ニセンジュウハチネンニホンオンセンカガクカイ）

大会事務局

〒874-0011 大分県別府市大字内竈 1393

電子印刷センター内 別府温泉地球博物館

日本温泉科学会第 71 回大会事務局 幸準一郎

E-mail : jhss71@beppumuseum.jp, FAX : 0977-66-5383, TEL : 0977-22-3184

(大会事務局への連絡は、できるだけ「e-mail」でお願いします。)